



2023年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年1月31日

上場会社名 株式会社しずおかフィナンシャルグループ
 コード番号 5831 URL <https://www.shizuoka-fg.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 柴田 久

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長

(氏名) 山本 規政

TEL 054-261-3111

四半期報告書提出予定日 2023年2月10日

特定取引勘定設置の有無 有

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	210,859		55,803		39,654	
2022年3月期第3四半期						

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 29,088百万円 (%) 2022年3月期第3四半期 百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
2023年3月期第3四半期	70.28	68.37
2022年3月期第3四半期		

(注) 当社は2022年10月3日設立のため、前年同四半期の計数及び対前年同四半期増減率は記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	14,761,168	1,099,664	7.4
2022年3月期			

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 1,099,391百万円 2022年3月期 百万円

(注1) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計 - 期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

(注2) 当社は2022年10月3日設立のため、前年度の計数は記載しておりません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
2022年3月期					
2023年3月期					
2023年3月期(予想)				15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	76,000		54,000		95.80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 当社は2022年10月3日設立のため、対前期増減率は記載しておりません。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 有 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(注)詳細は、添付資料7ページ「2.(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期3Q	595,129,069 株	2022年3月期	株
期末自己株式数	2023年3月期3Q	30,844,292 株	2022年3月期	株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期3Q	564,187,851 株	2022年3月期3Q	株

(注1) 当社は2022年10月3日設立のため、前年同四半期及び前年度の計数は記載していません。

(注2) 普通株式の期中平均株式数は、当社が2022年10月3日に単独株式移転により設立された会社であるため、会社設立前の2022年4月1日から2022年10月2日までの期間については、株式会社静岡銀行の期中平均株式数を用いて計算し、2022年10月3日から2022年12月31日までの期間については、当社の期中平均株式数を用いて計算しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述については、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
(企業結合等関係)	7
(重要な後発事象)	8
※ 2023年3月期第3四半期決算説明資料	9
1. 損益状況	9
2. 利鞘	10
3. 有価証券の状況	11
4. 貸出金、預金等、個人預り資産の残高	12
5. 金融再生法開示債権及びリスク管理債権の状況	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社は、グループ各社の自立と連携によるグループ経営の更なる強化を図りつつ、経営環境に応じた柔軟かつ強固なガバナンス体制を構築し、地域の成長に貢献する新たな事業領域を拡大していくことで、「すべてのステークホルダーの価値の最大化」を目指し、2022年10月3日に株式会社静岡銀行の単独株式移転により設立されました。

当第3四半期連結累計期間の連結経営成績につきましては、経常収益は2,108億59百万円、経常費用は1,550億56百万円となりました。

この結果、経常利益は558億3百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は、396億54百万円となりました。

なお、当第3四半期連結累計期間の連結経営成績は、単独株式移転により完全子会社となった株式会社静岡銀行の中間期の連結経営成績を引き継いで作成しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、14兆7,611億円となり、負債につきましては、13兆6,615億円となりました。また、純資産は1兆996億円となりました。

主要な勘定残高につきましては、貸出金は9兆9,027億円、有価証券は2兆7,148億円、また、預金等（譲渡性預金を含む）は11兆6,531億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の連結業績予想については、2022年11月8日公表の業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

当第3四半期連結会計期間
(2022年12月31日)

資産の部	
現金預け金	1,436,602
コールローン及び買入手形	44,796
買入金銭債権	48,216
特定取引資産	11,925
金銭の信託	104,800
有価証券	2,714,802
貸出金	9,902,737
外国為替	8,741
リース債権及びリース投資資産	82,328
その他資産	244,702
有形固定資産	53,898
無形固定資産	43,387
退職給付に係る資産	15,130
繰延税金資産	3,217
支払承諾見返	100,743
貸倒引当金	△54,812
投資損失引当金	△50
資産の部合計	14,761,168
負債の部	
預金	11,550,609
譲渡性預金	102,577
コールマネー及び売渡手形	137,671
売現先勘定	273,156
債券貸借取引受入担保金	5,497
特定取引負債	7,242
借入金	1,166,314
外国為替	5,303
社債	44,688
新株予約権付社債	39,813
信託勘定借	145
その他負債	159,549
退職給付に係る負債	3,715
役員退職慰労引当金	375
睡眠預金払戻損失引当金	549
偶発損失引当金	1,271
ポイント引当金	513
特別法上の引当金	11
繰延税金負債	61,756
支払承諾	100,743
負債の部合計	13,661,504

(単位：百万円)

当第3四半期連結会計期間
(2022年12月31日)

純資産の部	
資本金	90,000
資本剰余金	55,462
利益剰余金	792,612
自己株式	△28,902
株主資本合計	909,171
その他有価証券評価差額金	178,430
繰延ヘッジ損益	6,905
為替換算調整勘定	2,732
退職給付に係る調整累計額	2,151
その他の包括利益累計額合計	190,219
新株予約権	272
純資産の部合計	1,099,664
負債及び純資産の部合計	14,761,168

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
経常収益	210,859
資金運用収益	113,484
(うち貸出金利息)	85,147
(うち有価証券利息配当金)	23,841
信託報酬	0
役務取引等収益	56,721
特定取引収益	3,175
その他業務収益	20,290
その他経常収益	17,188
経常費用	155,056
資金調達費用	24,288
(うち預金利息)	10,541
役務取引等費用	29,106
その他業務費用	21,925
営業経費	71,911
その他経常費用	7,823
経常利益	55,803
特別利益	185
固定資産処分益	185
特別損失	290
固定資産処分損	290
税金等調整前四半期純利益	55,698
法人税、住民税及び事業税	15,439
法人税等調整額	549
法人税等合計	15,988
四半期純利益	39,709
非支配株主に帰属する四半期純利益	54
親会社株主に帰属する四半期純利益	39,654

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益	39,709
その他の包括利益	△10,620
その他有価証券評価差額金	△14,800
繰延ヘッジ損益	6,681
為替換算調整勘定	△1,964
退職給付に係る調整額	△486
持分法適用会社に対する持分相当額	△50
四半期包括利益	29,088
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	29,069
非支配株主に係る四半期包括利益	19

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。なお、当第3四半期連結会計期間における影響はありません。

(企業結合等関係)

(共通支配下の取引等)

単独株式移転による持株会社の設立

1. 取引の概要

(1) 結合当事企業の名称及びその事業の内容

結合当事企業の名称	事業の内容
株式会社静岡銀行	銀行業

(2) 企業結合日

2022年10月3日

(3) 企業結合の法的形式

単独株式移転による持株会社の設立

(4) 結合後企業の名称

株式移転設立完全親会社 株式会社しずおかフィナンシャルグループ

(5) その他取引の概要に関する事項

当社は、グループ各社の自立と連携によるグループ経営の更なる強化を図りつつ、経営環境に応じた柔軟かつ強固なガバナンス体制を構築し、地域の成長に貢献する新たな事業領域を拡大していくことで、「すべてのステークホルダーの価値の最大化」を目指して、設立されました。

当社は、当社の完全子会社である株式会社静岡銀行(以下「静岡銀行」という)が保有する子会社関連会社株式のうち、次の子会社関連会社株式の全てを、静岡銀行から現物配当を受ける方法を用いて2022年10月3日付で取得し、当該4社を当社の直接出資の連結子会社、マネックスグループ株式会社については直接出資の持分法適用関連会社としております。

① 子会社

静銀経営コンサルティング株式会社

静銀リース株式会社

静岡キャピタル株式会社

静銀ティーエム証券株式会社

② 関連会社

マネックスグループ株式会社

また、2022年10月4日、当社は静岡キャピタル株式会社の株式を非支配株主から取得しており、静岡キャピタル株式会社は当社の完全子会社となっております。

なお、静岡銀行が保有する当社株式は、本株式移転の効力発生時において静岡銀行が保有する自己株式1株に対して、その同数の当社の普通株式が割当交付されたものであり、法令の定めに従い速やかに処分しました。

2. 実施した会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 2019年1月16日)及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第10号 2019年1月16日)に基づき、共通支配下の取引等として処理しております。

(重要な後発事象)

自己株式の取得

当社は、2023年1月31日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式の取得について次のとおり決議いたしました。

- | | |
|--------------|-----------------------|
| 1 取得対象株式の種類 | 当社普通株式 |
| 2 取得する株式の総数 | 10,000,000株(上限) |
| 3 株式の取得価額の総額 | 10,000百万円(上限) |
| 4 取得期間 | 2023年2月6日から2023年5月31日 |

2023年3月期 第3四半期決算説明資料

2023年3月期 第3四半期決算の概要については以下のとおりです。
 また、2022年12月末の自己資本比率(国際統一基準)については、現在算出中であり確定次第開示する予定です。
 前年同期比等の増減はそれぞれ表上で算出しております。

1. 損益状況

【しずおかフィナンシャルグループ（以下、SFG）連結】

<連結損益計算書ベース>

(単位:百万円)

	2023年3月期 第3四半期(9ヵ月間)	2022年3月期 第3四半期(9ヵ月間) (参考)	前年同期比 (参考)	2022年3月期 (参考)
連結粗利益 (注2)	118,350	122,152	△ 3,802	151,430
資金利益	89,195	90,383	△ 1,188	122,224
役務取引等利益	27,614	23,297	4,317	31,260
特定取引利益	3,175	2,813	362	3,451
その他業務利益	△ 1,635	5,657	△ 7,292	△ 5,505
営業経費 (△)	71,911	74,146	△ 2,235	97,629
①一般貸倒引当金繰入額 (△)	△ 1,695	2,105	△ 3,800	2,548
②不良債権処理額 (△)	5,235	2,637	2,598	4,304
貸出金償却 (△)	213	237	△ 24	444
個別貸倒引当金繰入額 (△)	4,589	2,152	2,437	3,665
貸出債権売却損 (△)	189	13	176	△ 41
偶発損失引当金繰入額 (△)	15	△ 26	41	△ 113
信用保証協会負担金 (△)	228	260	△ 32	350
③貸倒引当金戻入益	—	—	—	—
④償却債権取立益	23	17	6	22
(与信関係費用①+②-③-④) (△)	3,516	4,725	△ 1,209	6,830
株式等関係損益	11,881	3,270	8,611	3,572
持分法による投資損益	297	1,850	△ 1,553	1,953
その他	701	1,680	△ 979	1,723
経常利益	55,803	50,082	5,721	54,219
特別損益	△ 104	5,930	△ 6,034	4,582
税金等調整前四半期(当期)純利益	55,698	56,013	△ 315	58,801
法人税、住民税及び事業税 (△)	15,439	14,797	642	15,730
法人税等調整額 (△)	549	1,398	△ 849	1,347
法人税等合計 (△)	15,988	16,196	△ 208	17,078
四半期(当期)純利益	39,709	39,816	△ 107	41,722
非支配株主に帰属する四半期(当期)純利益 (△)	54	57	△ 3	87
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益	39,654	39,758	△ 104	41,635

(注1) 当社は、2022年10月3日設立のため、2022年3月期第3四半期及び2022年3月期の連結計数はありませんが、静岡銀行を親会社とする旧組織の計数を参考として記載しております。

(注2) 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + (役務取引等収益 - 役務取引等費用)
 + (特定取引収益 - 特定取引費用) + (その他業務収益 - その他業務費用)

【静岡銀行単体】

(単位:百万円)

	2023年3月期 第3四半期(9ヵ月間)	2022年3月期 第3四半期(9ヵ月間)	前年同期比	2022年3月期
業務粗利益	107,281	110,226	△ 2,945	134,655
コア業務粗利益 (注1)	115,630	108,466	7,164	144,303
資金利益	91,889	92,710	△ 821	124,462
(うち貸出金利息)	85,103	73,343	11,760	97,979
(うち円貨)	68,155	67,164	991	89,454
役務取引等利益	15,781	11,193	4,588	14,837
特定取引利益	1,272	670	602	869
その他業務利益	△ 1,662	5,651	△ 7,313	△ 5,514
(うち国債等債券損益)	△ 8,348	1,759	△ 10,107	△ 9,648
経費(除く臨時処理分) (△)	65,349	67,319	△ 1,970	88,239
人件費 (△)	23,798	23,501	297	31,326
物件費 (△)	36,615	38,441	△ 1,826	50,687
税金 (△)	4,936	5,375	△ 439	6,226
実質業務純益 (注2)	41,931	42,907	△ 976	46,415
コア業務純益 (注3)	50,280	41,147	9,133	56,064
コア業務純益(除く投資信託解約損益)	50,116	38,078	12,038	53,318
①一般貸倒引当金繰入額 (△)	△ 1,462	2,136	△ 3,598	2,602
業務純益	43,394	40,770	2,624	43,813
臨時損益	8,625	2,764	5,861	1,477
②不良債権処理額 (△)	4,310	1,586	2,724	2,917
貸出金償却 (△)	—	—	—	—
個別貸倒引当金繰入額 (△)	4,068	1,358	2,710	2,788
貸出債権売却損 (△)	△ 1	△ 5	4	△ 107
偶発損失引当金繰入額 (△)	15	△ 26	41	△ 113
信用保証協会負担金 (△)	228	260	△ 32	350
③貸倒引当金戻入益	—	—	—	—
④償却債権取立益	0	0	△ 0	0
(与信関係費用 ①+②-③-④) (△)	2,847	3,722	△ 875	5,519
株式等関係損益	11,812	3,239	8,573	3,473
その他の臨時損益	1,123	1,111	12	921
経常利益	52,014	43,527	8,487	45,282
特別損益	170	5,861	△ 5,691	4,514
固定資産処分損益	△ 102	△ 112	10	△ 825
減損損失 (△)	—	—	—	634
関係会社株式売却益	—	5,974	△ 5,974	5,974
新株予約権戻入益	272	—	272	—
税引前四半期(当期)純利益	52,184	49,388	2,796	49,796
法人税、住民税及び事業税 (△)	13,256	12,381	875	12,486
法人税等調整額 (△)	566	1,203	△ 637	1,189
法人税等合計 (△)	13,822	13,584	238	13,675
四半期(当期)純利益	38,362	35,804	2,558	36,120

(注) 1. コア業務粗利益 = 業務粗利益 - 国債等債券損益
 2. 実質業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額
 3. コア業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額 - 国債等債券損益

2. 利鞘【静岡銀行単体(国内業務部門)】

(単位:%)

	2023年3月期 第3四半期(9ヵ月間)	2022年3月期 第3四半期(9ヵ月間)	前年同期比	2022年3月期
(1) 資金運用利回 (A)	0.92	0.98	△ 0.06	0.93
(イ) 貸出金利回 (a)	0.99	1.01	△ 0.02	1.01
(ロ) 有価証券利回	1.17	1.93	△ 0.76	1.62
(2) 資金調達原価 (B)	0.67	0.74	△ 0.07	0.72
(イ) 預金等利回 (b)	0.00	0.01	△ 0.01	0.00
(ロ) 外部負債利回	△ 0.01	△ 0.00	△ 0.01	△ 0.00
(3) 預貸金レート差 (a)-(b)	0.98	1.00	△ 0.02	1.00
(4) 総資金利鞘 (A)-(B)	0.24	0.23	0.01	0.20

3. 有価証券の状況

(1) 有価証券残高【静岡銀行単体】

(単位:億円)

	2022年12月末	2022年9月末
国債	7,373	6,407
地方債	2,493	2,452
社債	4,438	4,370
株式	4,247	4,476
その他	7,971	8,204
うち外国債券	4,293	4,583
合計	26,524	25,911

(2) 有価証券関係損益【静岡銀行単体】

(単位:百万円)

	2023年3月期 第3四半期(9ヵ月間)	2022年3月期 第3四半期(9ヵ月間)	2022年3月期
国債等債券損益	△ 8,348	1,759	△ 9,648
売却益	13,577	6,537	18,960
償還益	—	—	—
売却損(△)	21,925	4,777	28,609
償還損(△)	—	—	—
償却(△)	—	—	—
株式等関係損益	11,812	3,239	3,473
売却益	11,916	4,015	4,786
売却損(△)	8	399	1,192
償却(△)	95	376	119

(注) 売却益には、特別利益に計上した「関係会社株式売却益」を含めておりません。

(3) 有価証券の評価損益

【静岡銀行単体】

(単位:億円)

	2022年12月末			2022年9月末		
	評価損益	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的	△ 0	0	0	△ 0	0	0
子会社・関連会社株式	—	—	—	107	107	—
その他有価証券	2,557	3,424	866	2,736	3,391	654
株式	3,223	3,228	4	3,193	3,198	5
債券	△ 369	9	379	△ 133	14	147
その他	△ 296	186	482	△ 323	177	501
合計	2,557	3,424	866	2,843	3,498	654

【SFG連結】

(単位:億円)

	2022年12月末			2022年9月末 (参考)		
	評価損益	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的	△ 5	0	5	△ 3	0	3
その他有価証券	2,538	3,434	896	2,721	3,402	680
株式	3,234	3,238	4	3,204	3,209	5
債券	△ 369	9	379	△ 133	14	147
その他	△ 326	186	512	△ 349	177	527
合計	2,532	3,434	901	2,718	3,402	684

(注1)「その他有価証券」については時価評価しておりますので、上記の表上は(連結)貸借対照表計上額と取得価額との差額を計上しております。

(注2) 当社は、2022年10月3日設立のため、2022年9月末の連結計数はありませんが、静岡銀行を親会社とする旧組織の計数を参考として記載しております。

※ なお、債券及び外国債券については、時価変動リスクを低減する目的でデリバティブ取引による繰延ヘッジを行っており、これらの評価損益は次のとおりです。

(単位:億円)

	2022年12月末	2022年9月末比 (参考)	2022年9月末 (参考)
債券	△ 369	△ 236	△ 133
外国債券	△ 433	6	△ 439
デリバティブ取引(繰延ヘッジ)	95	52	43
評価損益合計	△ 707	△ 178	△ 529

4. 貸出金、預金等、個人預り資産の残高

(1) 貸出金【静岡銀行単体】

(末残)

(単位:億円)

	2022年12月末	2021年12月末	増減	2022年9月末
貸出金	99,283	94,804	4,479	98,673
うち中小企業等向け貸出金	77,530	73,230	4,300	76,333
うち消費者ローン	37,241	35,869	1,372	36,900
静岡県内貸出金	52,756	52,163	593	52,353
うち中小企業等向け貸出金	47,301	46,386	915	46,664
うち消費者ローン	23,852	23,643	209	23,806

(平残)

(単位:億円)

	2023年3月期 第3四半期(9ヵ月間)	2022年3月期 第3四半期(9ヵ月間)	増減
貸出金	97,613	93,453	4,160
うち中小企業等向け貸出金	75,537	71,940	3,597
うち消費者ローン	36,651	35,262	1,389
静岡県内貸出金	52,113	51,797	316
うち中小企業等向け貸出金	46,472	45,974	498
うち消費者ローン	23,750	23,494	256

(注)消費者ローンには、アパートローンを含んでおります。

(2) 預金等【静岡銀行単体】

(末残)

(単位:億円)

	2022年12月末	2021年12月末	増減	2022年9月末
預金等(預金+譲渡性預金)	117,382	115,767	1,615	114,767
預金	116,278	114,151	2,127	114,044
うち国内店(オフショア除き)	111,768	109,801	1,967	109,895
うち個人預金	77,373	75,874	1,499	76,035
うち静岡県内預金	100,052	98,038	2,014	97,903
譲渡性預金	1,103	1,616	△ 513	723

(平残)

(単位:億円)

	2023年3月期 第3四半期(9ヵ月間)	2022年3月期 第3四半期(9ヵ月間)	増減
預金等(預金+譲渡性預金)	114,982	113,266	1,716
預金	114,092	111,927	2,165
うち国内店(オフショア除き)	110,261	107,693	2,568
うち個人預金	75,978	73,805	2,173
うち静岡県内預金	98,563	96,164	2,399
譲渡性預金	889	1,338	△ 449

(3) 個人預り資産【静岡銀行+静岡ティーエム証券】

(単位:億円)

	2022年12月末	2021年12月末	増減	2022年9月末
個人預り資産残高	92,962	91,184	1,778	91,923
資産運用商品(注)	15,728	15,512	216	16,053
公共債(国債等)	318	357	△ 39	324
個人年金保険商品	9,436	9,169	267	9,754
外貨預金	140	202	△ 62	165
投資信託	456	440	16	446
静岡ティーエム証券	5,377	5,342	35	5,362
円貨預金等(円貨預金+譲渡性預金)	77,233	75,672	1,561	75,870

(注)個人預り資産のうち円貨預金等を除く商品

5. 金融再生法開示債権及びリスク管理債権の状況（部分直接償却は実施していません。）

【静岡銀行単体】

(単位:億円)

	2022年12月末	2022年9月末	増減
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	165	147	18
危険債権	759	784	△ 25
要管理債権	125	135	△ 10
三月以上延滞債権	1	2	△ 1
貸出条件緩和債権	123	133	△ 10
小 計	1,050	1,067	△ 17
正常債権	100,598	99,639	959
合 計	101,649	100,706	943
総与信に占める割合(%)	1.03	1.05	△ 0.02

【SFG連結】

(単位:億円)

	2022年12月末	2022年9月末 (参考)	増減 (参考)
	188	166	22
	760	784	△ 24
	125	135	△ 10
	1	2	△ 1
	123	133	△ 10
	1,074	1,086	△ 12
	99,522	98,871	651
	100,597	99,958	639
	1.06	1.08	△ 0.02

(部分直接償却を実施した場合)

金融再生法開示債権	996	1,011	△ 15
総与信に占める割合(%)	0.98	1.00	△ 0.02

	1,001	1,014	△ 13
	0.99	1.01	△ 0.02

(上記より信用保証協会による保証を控除した場合)

金融再生法開示債権	638	649	△ 11
総与信に占める割合(%)	0.62	0.64	△ 0.02

	644	652	△ 8
	0.64	0.65	△ 0.01

(参考)

ネットリスク管理債権 (注2)	164	160	4
総与信に占める割合(%)	0.16	0.15	0.01

	164	160	4
	0.16	0.16	0.00

(注1) 当社は、2022年10月3日設立のため、2022年9月末の連結計数はありませんが、静岡銀行を親会社とする旧組織の計数を参考として記載しております。

(注2) 信用保証協会による保証を控除した金融再生法開示債権から、担保による保全額や貸倒引当金等を控除した債権